

平成26年夏の交通安全運動

- ★ 年 間 “ストップ・ザ・交通事故死”
スローガン ～めざせ 安全で安心な北海道～
- ★ 運動期間 7月11日(金)～7月20日(日)
- ★ 運動視点 観光やレジャー等に伴う事故防止や二輪車による事故防止等を図るための活動等を促進する。
- ★ 運動の重点
 - **子どもと高齢者の交通事故防止**
 - 運転者：子どもの飛び出しや、高齢者の横断に対応できる安全な速度で、おもいやりのある運転をしよう。
 - 地域・職場：基本的なルールを理解させるとともに、通学路での安全指導を徹底し、特に登下校時の児童・生徒の安全を確保しよう。
 - **速度の出し過ぎ、居眠りなど観光・レジャー型交通事故防止**
 - 運転者：時間にゆとりをもち、スピードダウンで安全運転をしよう。長距離・長時間の無理な運転にならないように、2時間毎に1回以上の休憩をとろう。
 - 地域・職場：スピードダウンによる安全運転と環境に配慮したエコドライブ運動の励行を徹底しましょう。居眠り運転となるような無理な運行になっていないか確認しよう。
 - **二輪車・自転車の交通事故防止**
 - 運転者：歩行者に対する安全確認だけでなく、自転車や二輪車の有無をしっかりと確認しよう。
 - 地域・職場：街頭での啓発活動を通して、自転車・二輪車の安全運転を広く呼びかけましょう。自転車の危険な運転やルール違反を見かけたらみんなで注意しよう。

●[全国統一行動日] 7月11日(金)セーフティコール

平成26年上半期の交通事故防止

1. 交通法規の厳守・・・一時停止、信号、速度、積載重量等の厳守
2. 交差点での事故防止・・・脇見、運転中の携帯禁止、右・左折時の安全確認
3. 交通弱者を徹底して守る・・・児童・生徒、高齢者、自転車等の安全確保
4. 早めの点灯及びディ・ライト運動の徹底推進